

# 教えてください！身近にある「わたしの好きなみどりのある風景」 ご協力ありがとうございました！！！！

今年の7月に実施した『教えてください！身近にある「わたしの好きなみどりのある風景」』にたくさんのご応募をいただきありがとうございました！全部で319通(自然通信員111通)の応募をいただきました。

今後は、いただいた結果を基に「みんなでめざすみどりの風景づくり」の方向性をまとめて、「目黒区みどりの基本計画」に反映させていきます。

今回は、応募の中で特に人気の高かった場所を紹介します！

## 「わたしの好きなみどりのある風景」 人気スポットランキング

順位	場所の名前	得票数
1	・林試の森公園	29
2	・目黒川	24
3	・呑川本流緑道	22
4	・駒場野公園	15
5	・めぐろ区民キャンパス	14
	・東山公園	14
	・すすめのお宿緑地公園、碑文谷八幡宮、円融寺周辺	14

みんなの好きな  
風景、私も好きです  
ケキョ！！



**担当** みどりと公園課公園計画係

TEL : 03-5722-9745

FAX : 03-3792-2112

E-MAIL : [midori04@city.meguro.tokyo.jp](mailto:midori04@city.meguro.tokyo.jp)

1位

林試の森公園



選ばれた理由

自然を自然のままに残しながら、住民や訪れた人々が都会の中でたっぷりみどりの空間に浸れる。(50代)

2位

目黒川



選ばれた理由

桜並木は春だけでなく、新緑、紅葉、冬の裸木すべて好き(60代)

3位

呑川本流緑道



選ばれた理由

公園以外の場所で子どもたちが草花や虫と触れ合える。車が入らず、見通しが良いので安全面でも安心。(30代)

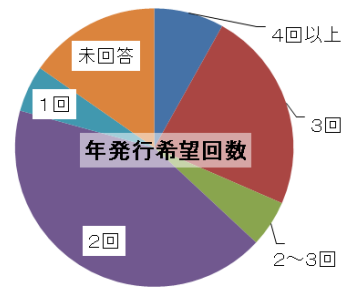
## ■「自然通信員だより」の内容や発行回数について(抄)

●目黒区の自然についてよく分かる。●珍しい生物の写真を載せて欲しい。●鳥の名前があまり良く分からないので、写真で教えてほしい。●送られて来ると新たに注意するようになります。●生き物は春、夏、秋に多い為、3シーズンが良い。●身近な生き物の情報っておもしろい。●四季折々(同様の意見あり)。●子供から大人まで、科学的説明をする子供をあなどらず、しっかり科学的説明してほしい。生物を保護する気持ちを養いたい(子供はかなり高いレベルを理解する)。

●毎月の記事をととても楽しみにしています。●我家にも変わった蝶が来ますが名前が分かりません。●シジウカラ、メジロなど鳥の鳴き声を教えて欲しい。●イラストを描かれる方が、とても上手くて大好きです。●わかりやすい説明で大変良いと思う。●どんな場所にどんなものが居そうなのか、探すポイントを教えて欲しい。●いつも楽しんでます(同様の意見あり)。●あまり四季の区別が無いので2回くらいが良いかなと思います。●ご本人の了解があれば、名前をのせてもいいのでは…。●発行は大変な手数ですが、年に1回だと冬期夏期と一緒にニュース性が遅くなると思います。

(アンケートでご回答いただいた観察記録は次号で紹介します)

通信員だより発行回数



## ■自由意見から(抄)

●いなくなったカエル、アカハラ、ジョウビタキ…悲しいです。●電線の地中化を、大通りから住宅地に早く拡げてほしい、先進国で電柱がある国は希有で恥ずかしい。●トンボがとても涼やかだったので、今回はこの通知をいただいて丁度よかった。●富士の望めが楽しみです。西郷山公園、権の助坂(二又)の上、目黒駅を右後ろに見て恵比寿方向 100mほど第1番目の左側急坂上から見る富士(夕景は特に見事です)。●カラタチがあるので揚羽蝶がよく育ちます。●自宅のまわりが家が沢山出来て、木が少なくなり、鳥の声も少なくなって残念です。●今年5月にオナガのことでメール送信したので、私も自然通信員になったのかな?!と思っています。今後は「いきもの目撃」にも気をつけて、メモしようと思います。●大きな屋敷の樹木が伐採され、本当に緑が少なくなっています、少しでも樹木が残ってくれたらと思います。●目黒区の野草についての講座があったら受けてみたい。●通信員ごとに主たる観察物を決めた方が良いのでは…。●自然通信員になってから、より”見つけたい!”の気持ちが強くなり、庭を見る時も自転車に乗っている時も目と耳の発見を楽しみにできるようになりました。四季も今まで以上に感じる事ができるような気持ちです。●最近忙しくてメモすら出来ません。都会に自然を求める事はムリな事かも知れませんが、少しの緑の中でたくましく生きている生物や植物に感謝です。●区内公園で見られる、季節ごとの野鳥の姿と声を知りたい。●税制がきつくなり、自宅を手放し細分化するケースが多くなった、庭らしい庭が無くなりみどりが消えていく、子供たちにも自然に触れる機会が無くなり常識がなく、とても残念。●歴史的にどんな風に緑が減ってきたのかを地図で知りたい。緑を増やす有効手段は何かなど、アイデア募集、実態報告などを知りたい。●とにかく自然を大切にしたい、頑張ってください。●子供が「いきもの発見隊」に参加し、楽しませて頂きました。子供が参加できるものがありましたら、又、参加したいと思います。●キノコで食べられる物と、毒をもつ物の区別が出来ない。目黒の樹木、しいの木は、なぜその様な木になったか。●区の緑は個人住宅が多い為、徐々に開発で少なくなる宿命にあり、行政も手段少なく苦労多いと思うが、保全と意識を持ってもらうことで、緑被率をキープすることが大切。この取り組みも素晴らしいと思う。頑張ってください! 尚、街路樹への注力も緑保全に有効かと思う。●毎号楽しみにしています。最近自宅でヤモリを見かけないのでどうしているのかなと案じています。●ねずみ、ごきぶりなど、生活上、やや、厄介な生物の生態も保健所と協力して「おたより」に入れてください。●夏のいきものとありますが、何月から夏ときまっているのか。●気軽に知識が深まる教室を開催していただけると嬉しいです。駒場野公園でも活動があるのですが、長時間でなかなか参加できません。単発的なものでないと難しいです。

